

安倍政権の暴走と正面对決

「自共対決」が鮮明です

政治のあらゆる分野で「自共対決」が鮮明です。

民主党は、消費税増税、原発再稼働、TPP推進、沖縄新基地のどれもが自分たちの政権が手をつけた問題であるため、安倍政権と対決する足場が持てません。

維新の党は、秘密保護法や集団的自衛権の推進、憲法改悪の旗振りなど安倍政権の応援団になっています。

日本共産党の躍進こそ安倍政権の暴走に対する痛打となり、政治を変える力となります。

共産党以外に堂々とたたかっていく姿はない

野中広務 ●元自民党幹事長 TBS系「時事放談」(11月16日放送)

野党といっても「自民党野党支部」のような野党ではなく、「ホンマモンの野党」に頑張ってもらいたい

浜矩子 ●同志社大学教授 「しんぶん赤旗」日曜版(11月23日号)



日本共産党をのばして 政治を変えましょう

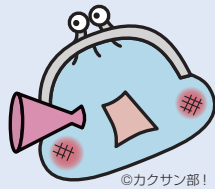
国民の立場に立った**対案** 5つの転換があります

消費税
10%

「先送り」でなくキツパリ中止 消費税に頼らない別の道を

財源は

- ① 富裕層や大企業への優遇をあらため、「能力に応じた負担」の原則をつらぬく税制改革をすすめる
- ② 大企業の内部留保の一部を活用し、国民の所得を増やす経済改革で、税収を増やす



©カクサン部!

アベノミクス

「格差拡大」の暴走ストップ くらし第一で経済たてなおす

増税は

- ① 人間らしく働ける雇用のルールを
- ② 社会保障 — 切りすてから拡充へ
- ③ TPP撤退、農林漁業、中小企業と地域経済の振興を

集団的自衛権

「戦争する国」許さない 9条生かした平和外交を

集団的自衛権の行使とは日本や国民の命を守ることはありません。アメリカが引き起こす戦争に自衛隊が肩を並べて参加することです。集団的自衛権の「閣議決定」撤回、秘密保護法の施行反対、廃止を。

原発

再稼働ストップ 「原発ゼロ」の日本つくろう

「稼働原発ゼロ」はすでに1年2カ月。この間の国民の省エネ努力は原発13基分にも。原発なしでも日本社会は立派にやっています。原発は再稼働させずそのまま廃炉に。

沖縄新基地

基地建設は中止せよ 基地のない平和な島へ

沖縄県知事選で「新基地建設ストップ」の翁長雄志さんが圧勝。ところが安倍政権は、新基地建設を「粛々と進める」。これで民主主義の国といえるでしょうか。今度は総選挙で審判を。

●企業・団体献金禁止、政党助成金廃止を

小選挙区
比例区
の2票あります

比例は「日本共産党」と政党名を

個人名は無効です